

高知市中山間地域実態把握調査

概要版

1 調査の背景

最新の国勢調査（平成 22 年）によると、高知市では、全体的に人口が減少している一方で、高齢化率は上昇している状況にあります。

平成 17 年の鏡村、土佐山村との合併で範囲が広がった中山間地域※では、特にこの傾向が顕著となっており、今後、人口減少による担い手不足やそれに伴う経済活動や集落全体の活力低下が懸念されます。

※中山間地域：高知県では、山間地及びその周辺の地域等、地理的及び経済的に不利な地域として、地域振興に関する 5 つの法律（過疎地域自立促進特別措置法など）の規定範囲を中山間地域としています。今回の調査では、高知市中山間地域振興審議会答申（平成 19 年 1 月）の中で、中山間地域として位置づけられた、鏡地域、土佐山地域、宗安寺、行川、針原、上里、領家、唐岩、尾立、蓮台、柴巻、円行寺、三谷、セツ淵、重倉、久礼野を対象に調査を行いました。

図 1 - 高知市の人口と高齢化率の推移（国勢調査）

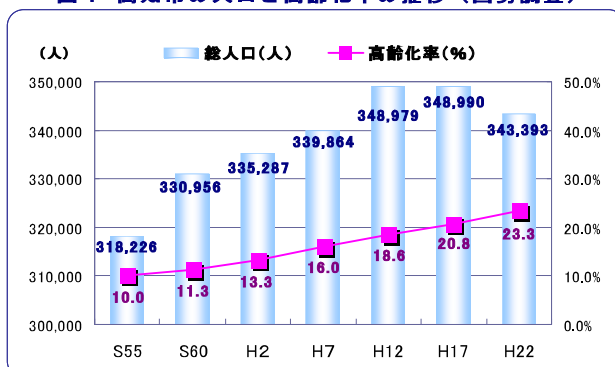
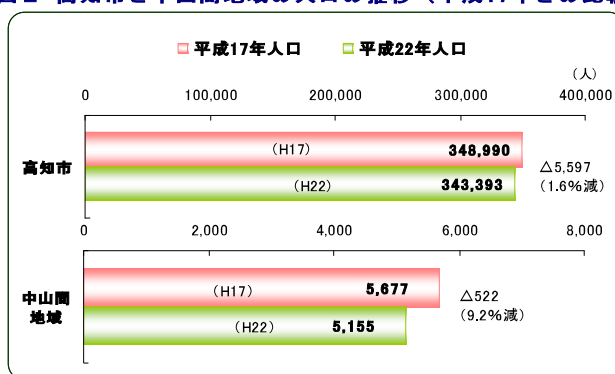


図 2 - 高知市と中山間地域の人口の推移（平成 17 年との比較）



2 調査の目的

過疎化や高齢化が進行している中山間地域の集落を対象に、暮らしや集落の実態、住民の皆様のご意見・ご要望を伺うことにより、中山間地域において必要とされる施策の展開につなげるため、集落代表者への聞き取り調査ならびに、世帯主へのアンケート調査を実施しました。

3 調査の内容

高知市中山間地域実態把握調査

集落代表者聞き取り調査

（記述式アンケート+訪問による聞き取り調査）

- ◆調査対象集落：59集落
 - ◆調査対象者：地区長等の集落の代表者
 - ◆調査期間：平成 25 年 7 月～平成 25 年 9 月
 - ◆調査方法：事前に記述式アンケート調査票を郵送し、その後、調査員の訪問（面会）による聞き取り
 - ◆調査項目
 - ・集落（町内会等）及び集落代表者の状況
 - ・集落活動
 - ・ライフライン
 - ・産業
 - ・移住
 - ・集落の魅力・課題
- 全 24 項目

世帯主アンケート調査

（記述式アンケート調査）

- ◆調査対象者：中山間地域にお住まいの全世帯主 2,273 人
 - ◆調査期間：平成 25 年 7 月～平成 25 年 8 月
 - ◆調査方法：記述式アンケート調査（郵送による配布・回収）
 - ◆有効回答数：1,026 票（回収率 45.1%）
 - ◆調査項目
 - ・世帯主、世帯の状況
 - ・集落活動
 - ・ライフライン
 - ・後継者
 - ・移住
 - ・日常生活の課題等
- 全 25 項目

4 調査の結果

1 集落活動

現在の集落活動の状況

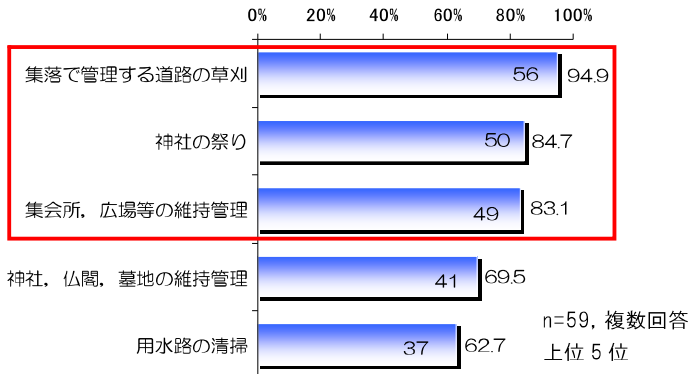
集落代表者聞き取り調査

活動している共同作業等は、

- ・集落で管理する道路の草刈り（94.9%）
- ・神社の祭り（84.7%）
- ・集会所、広場等の維持管理（83.1%）

と回答しています。

■活動している共同作業

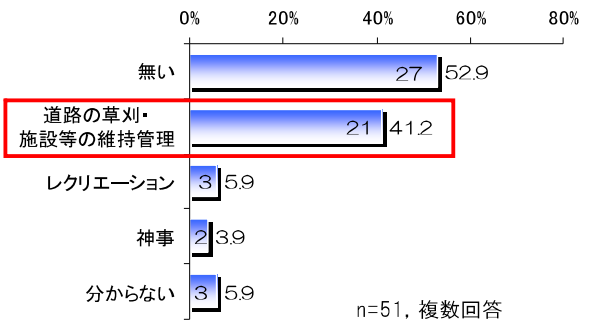


今後困難になると思う共同作業は、

道路の草刈・施設等の維持管理（41.2%）

と回答しています。

■今後困難になると思う共同作業



今後の集落の将来像

集落代表者聞き取り調査

概ね10年後の集落の状況について、

67.8%の集落代表者が「衰退する」

と回答しています。

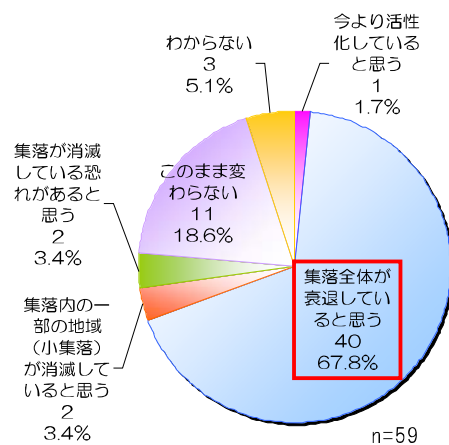
集落の将来像について、

既に話し合いをもっている集落が27.1%ある一方で、「話し合う予定なし」と回答した集落が49.2%と約半数を占めています。

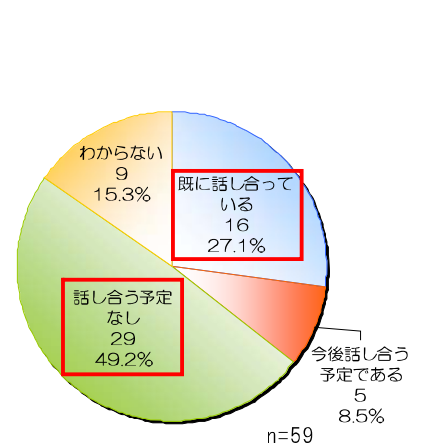
話し合いの結果、

新たな取り組みを始めた集落が68.8%あります。

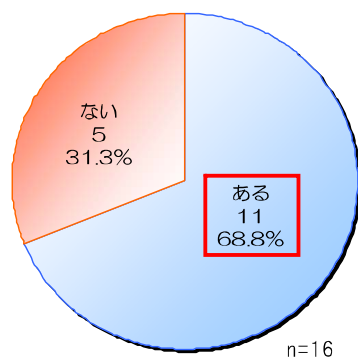
■今後の集落の状況



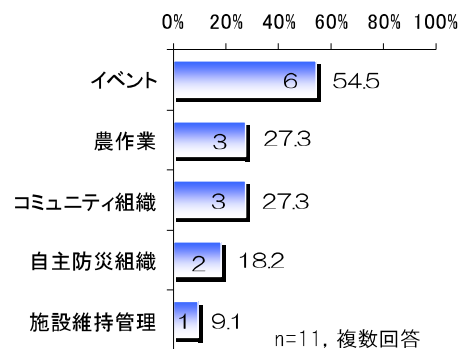
■将来像に対する話し合いの状況



■新たな取り組みの有無



■新たな取り組み内容



■新たな取り組みの具体例

- ・自主防災組織
- ・ハイキングコースの維持管理
- ・ピアガーデン、イモ煮会、グランドゴルフ等のイベント
- ・集落営農組織の設立

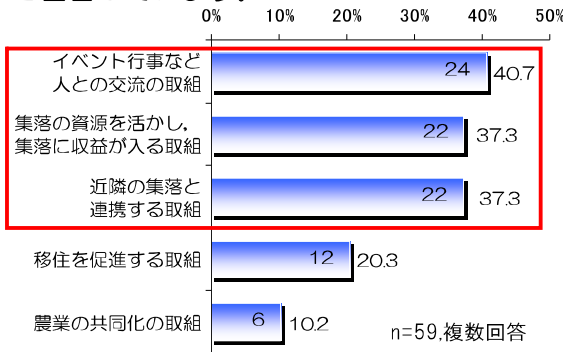
集落を活性化するための取り組み

集落代表者
聞き取り調査

集落を活性化するための取り組みは、

- ・イベント行事など人との交流の取組（40.7%）
- ・集落の資源を活かし、集落到に収益が入る取組（37.3%）
- ・近隣の集落と連携する取組（37.3%）

と回答しています。



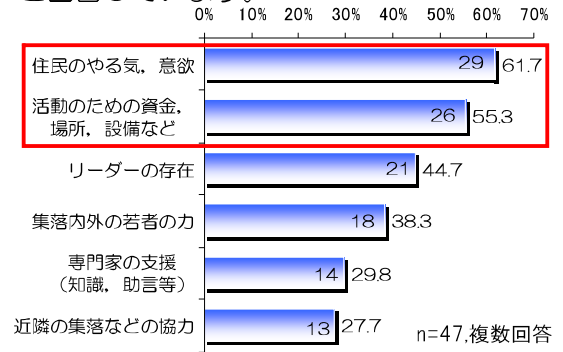
集落の活性化に必要なこと

集落代表者
聞き取り調査

集落の活性化に必要なことは、

- ・住民のやる気・意欲（61.7%）
- ・活動のための資金、場所、設備など（55.3%）

と回答しています。



集落外との連携

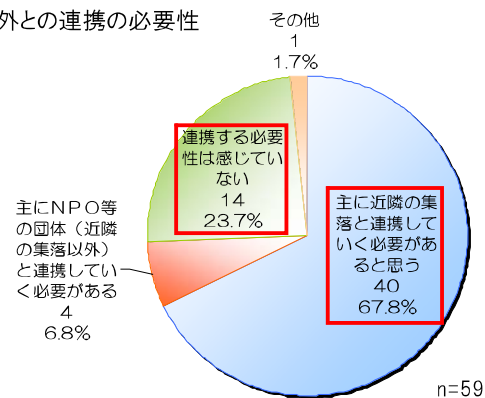
集落代表者聞き取り調査

主に近隣の集落と連携していく必要があると回答した集落が67.8%

を占める一方で、

「連携する必要を感じていない」と回答した集落が23.7%あります。

■ 集落外との連携の必要性



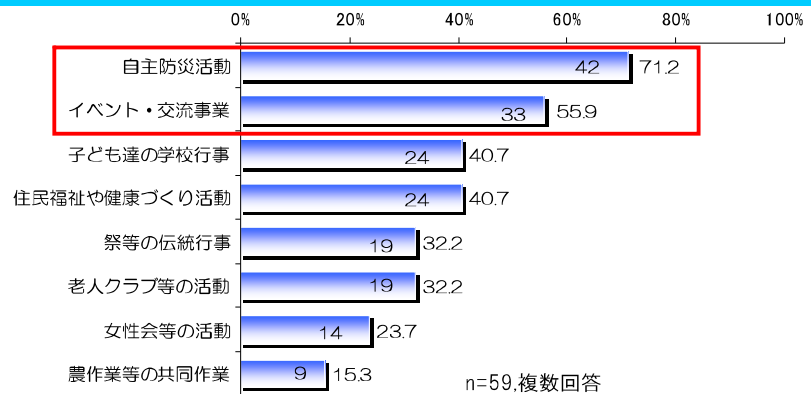
近隣集落と連携したい活動・行事

集落代表者聞き取り調査

近隣集落と連携したい活動は、

- ・自主防災活動（71.2%）
- ・イベント・交流事業（55.9%）

と回答しています。



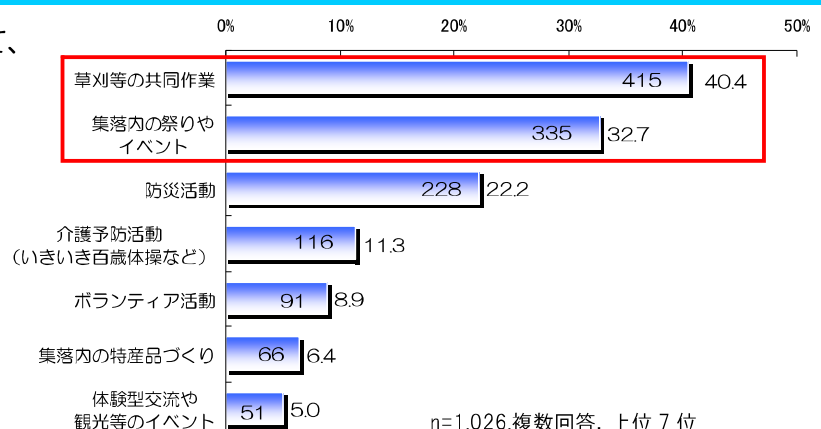
今後、積極的に取り組みたい活動

世帯主アンケート調査

今後、積極的に取り組みたい活動として、

- ・草刈等の共同作業（40.4%）
- ・集落内の祭りやイベント（32.7%）

と回答しています。

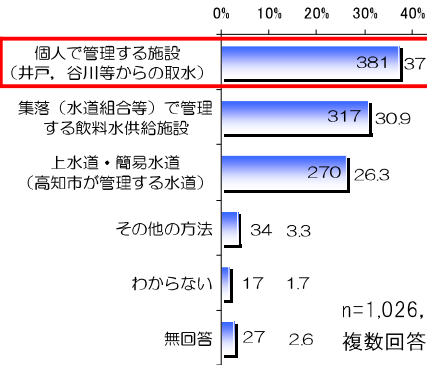


2 生活（生活環境、安全・安心）

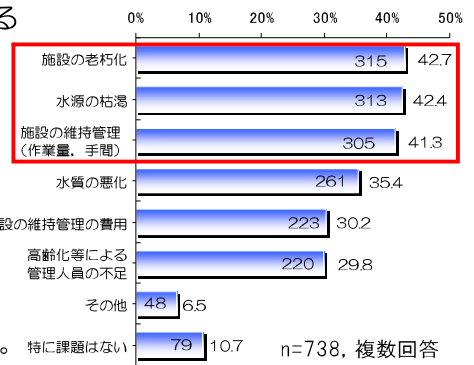
飲料水の確保

世帯主アンケート調査

飲料水の確保について、**37.1%の世帯で個人が管理する施設を使用しています。**



飲料水を確保するための課題は、**施設の老朽化 (42.7%)**、**水源の枯渇 (42.4%)**、**施設の維持管理 (41.3%)** と回答しています。

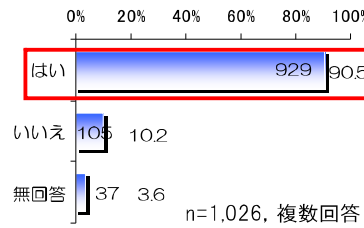


食料品の確保

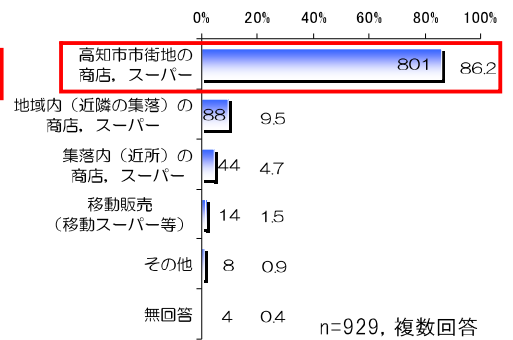
世帯主アンケート調査

食料品の確保は、**90.5%の方が、ご自分が買い物に行く**と回答しています。

■ 買い物に自分が行く世帯

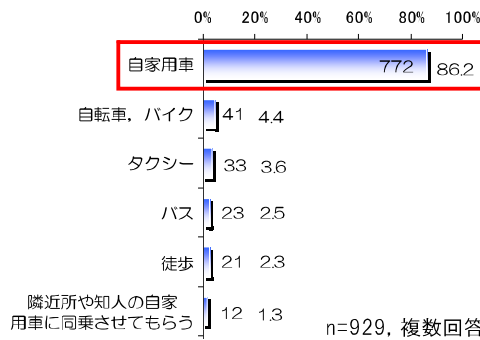


■ 買い物行き先

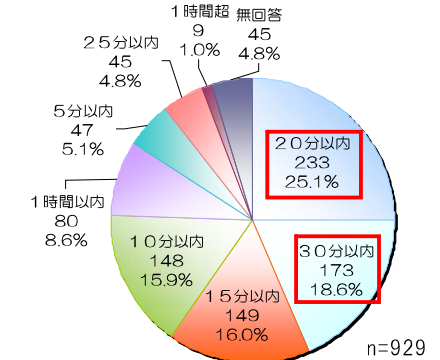


また、買い物先は、**86.2%の世帯で「高知市市街地」まで行く** 主な交通手段は、**86.2%の世帯で「自家用車」で行く**

■ 買い物に行く主な交通手段

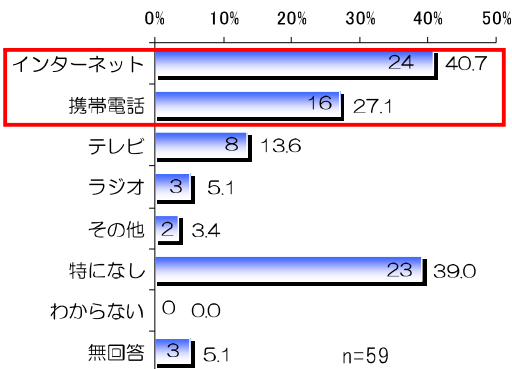


■ 買い物先までの所要時間



受信状態の悪い情報通信手段

集落代表者聞き取り調査



受信状態の悪い情報通信手段は、

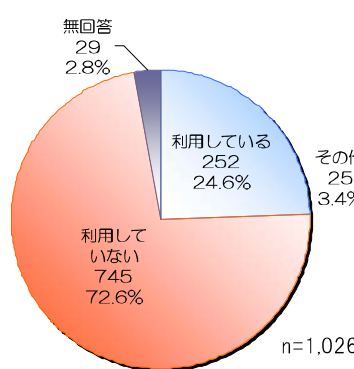
- ・インターネット (40.7%)
- ・携帯電話 (27.1%)

と回答しています。

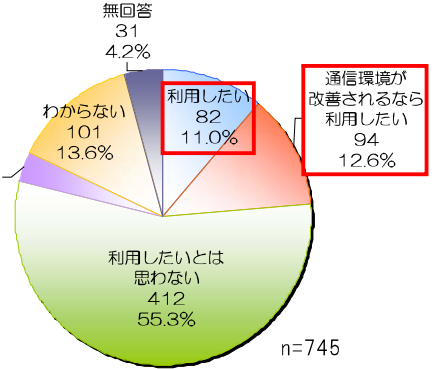
インターネットの活用

世帯主アンケート調査

■ インターネットの利用状況



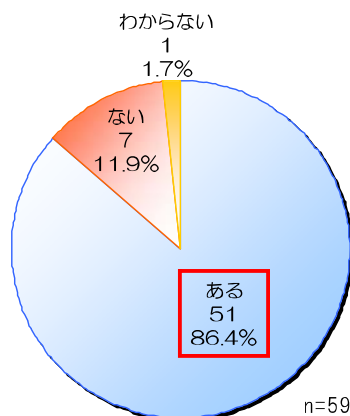
■ インターネットの活用



現在、インターネットを利用していない世帯 (745 世帯) のうち、**23.6%の世帯が、「利用したい」「通信環境が改善されるなら、利用したい」と回答しています。**

集落内での鳥獣被害は、
51 集落(86.4%)で「ある」と回答しています。

■ 鳥獣被害の有無



鳥獣被害への対策として、

- ・ワナによる捕獲(駆除) (62.7%)
- ・ネット柵(網) (60.8%)

などを行っていると回答しています。

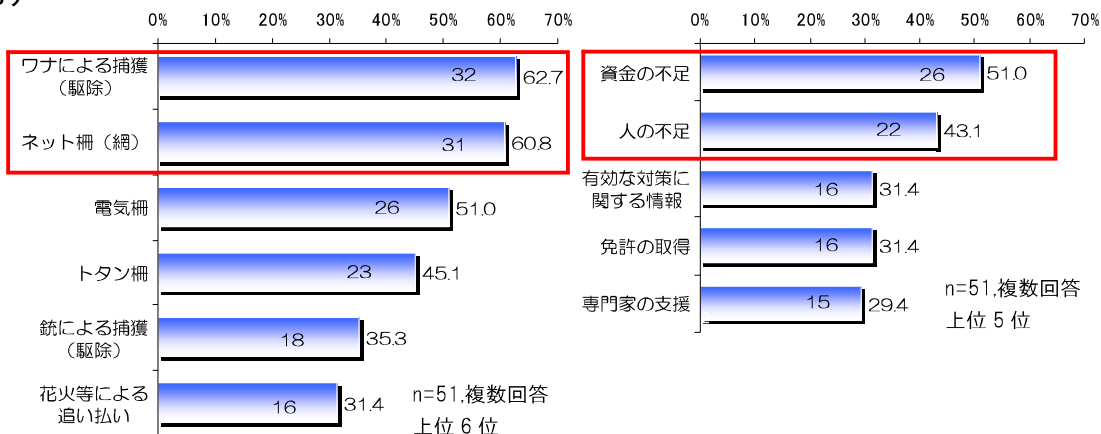
一方で、

- ・資金不足 (51.0%)
- ・人手不足 (43.1%)

■ 鳥獣被害対策として取り組んでいること

■ 鳥獣被害対策における課題

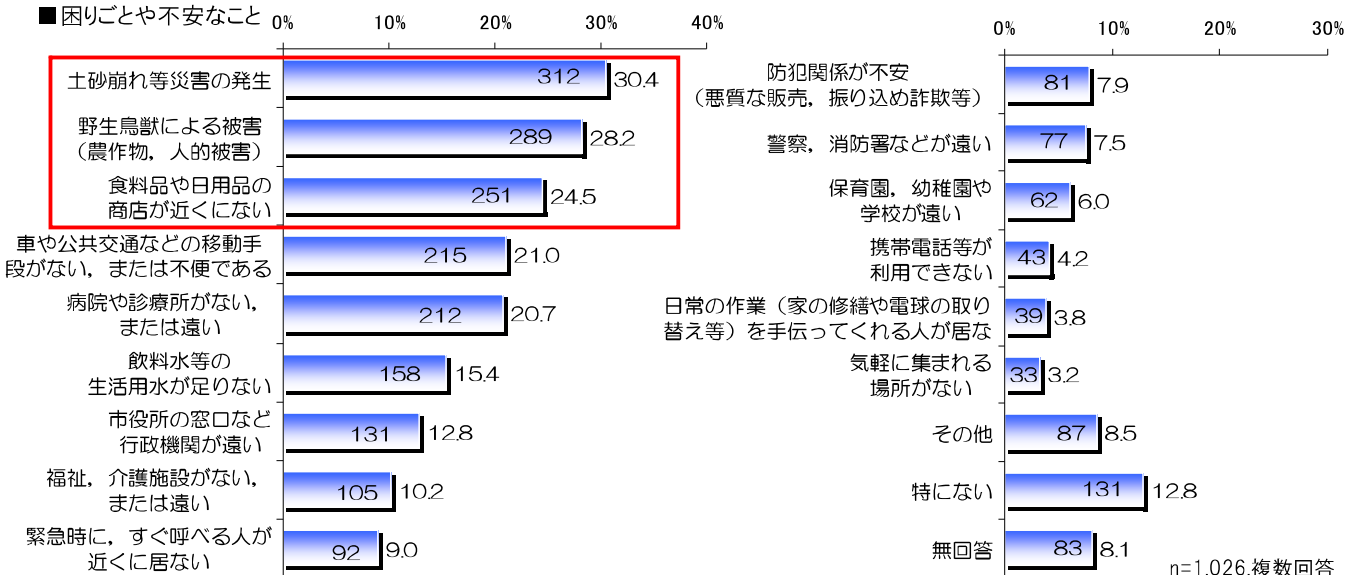
などの課題も
 挙げられています。



日常生活の課題

世帯主アンケート調査

■ 困りごとや不安なこと



日常生活における困り事として、

- ・災害の発生 (30.4%)
- ・鳥獣被害 (28.2%)
- ・商店の遠さ (24.5%)

などと回答しています。

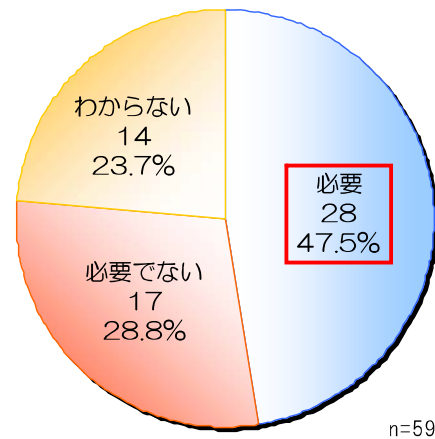
3 産業

新たな雇用の場の必要性

集落代表者聞き取り調査

集落内に**新たな雇用の場の必要性**について、**47.5%の方が「必要」と**答えています。

■新たな雇用の場の必要性



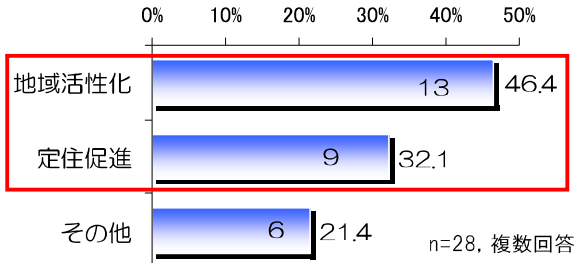
主な理由として**地域活性化や定住促進につながる（78.5%）**と回答しています。

一方、「必要でない」と回答した主な理由は、

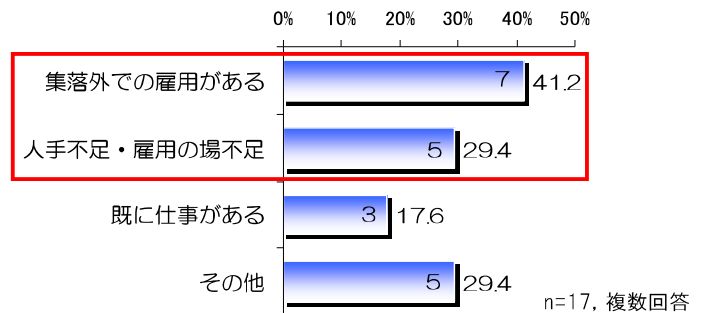
- ・集落外に雇用があるから（41.2%）
- ・人手不足、雇用の場不足（29.4%）

と回答しています。

■「必要」と思う理由



■「必要でない」と思う理由

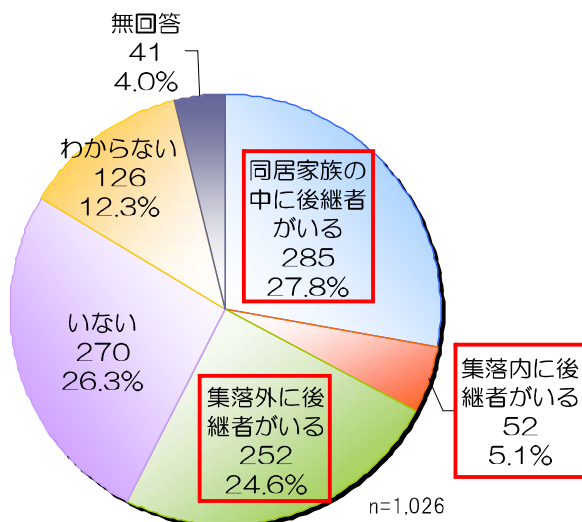


4 後継者

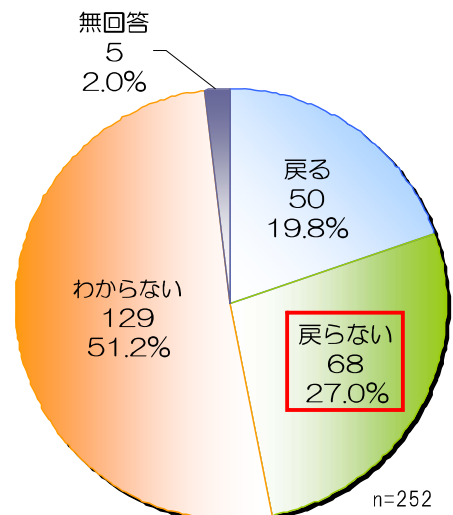
後継者の有無

世帯主アンケート調査

■世帯における後継者の有無



■集落外の後継者が集落に戻る予定



後継者について、**589世帯(57.5%)で「後継者がいる」と**回答しています。

一方で、集落外にいる後継者が、集落に戻る予定については、**27.0%の方が「戻らない」と**回答しています。

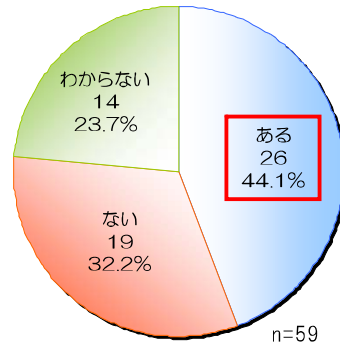
5 移住

移住者の受入意向

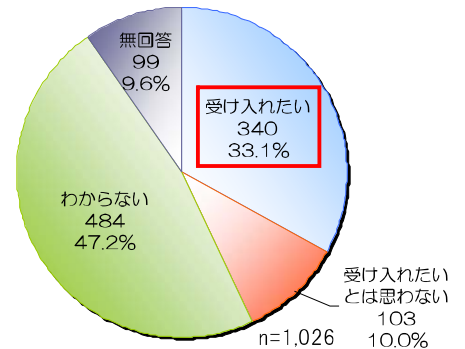
集落代表者聞き取り調査、世帯主アンケート調査

移住者について、
26 集落(44.1%)において、「**集落内に受け入れてもいい**」という意見があると回答しています。
 世帯主においても、
33.1%の方が「**受け入れたい**」と回答しています。

■ 移住者の受入意向(集落代表者) (集落内に受け入れてもいい意向の有無)

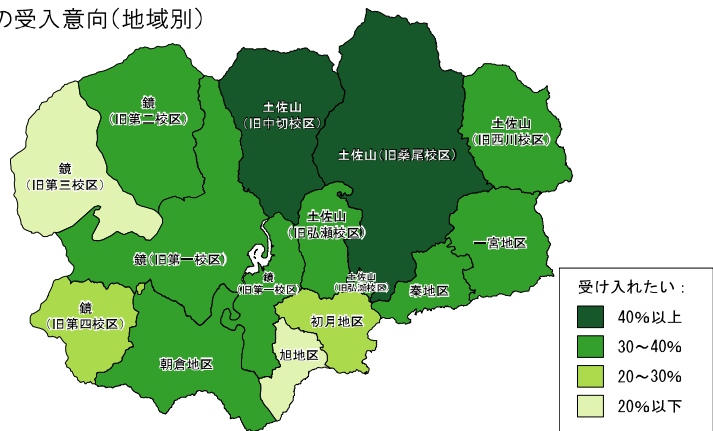


■ 移住者の受入意向(世帯主)



地域別の傾向をみると、
土佐山(旧桑尾校区)、土佐山(旧中切校区)は、
40%以上の方が「**受け入れたい**」意向を持っています。

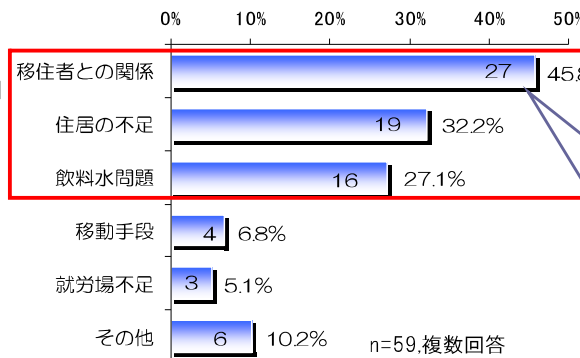
■ 移住者の受入意向(地域別)



移住に対する課題

集落代表者聞き取り調査

移住に対する課題について
45.8%の集落で、「移住者との関係」と回答しています。
 また、
 ・**住居の不足(32.2%)**
 ・**飲料水問題(27.1%)**
 も課題に挙がっています。



◆ 移住者との関係

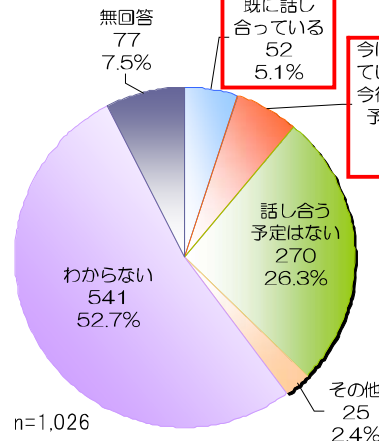
- 地域の行事や活動に参加してもらえるか
- 地域の考えや慣習を受け入れてもらえるか

移住者の受入に関する話し合い状況

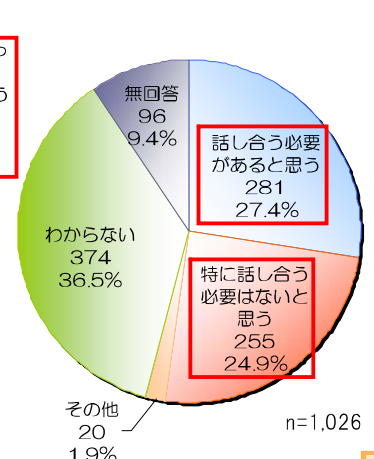
世帯主アンケート調査

移住者の受入について、
11.0%の方が「**既に話し合っている**」
今後話し合う予定であると回答しています。
 今後、
27.4%の方が「**話し合う必要がある**」と回答している一方で、
24.9%の方は「**話し合う必要はない**」と回答しています。

■ 話し合いの状況



■ 話し合いの必要性



6 集落代表者、住民の皆様が感じていること

今後も住みたい

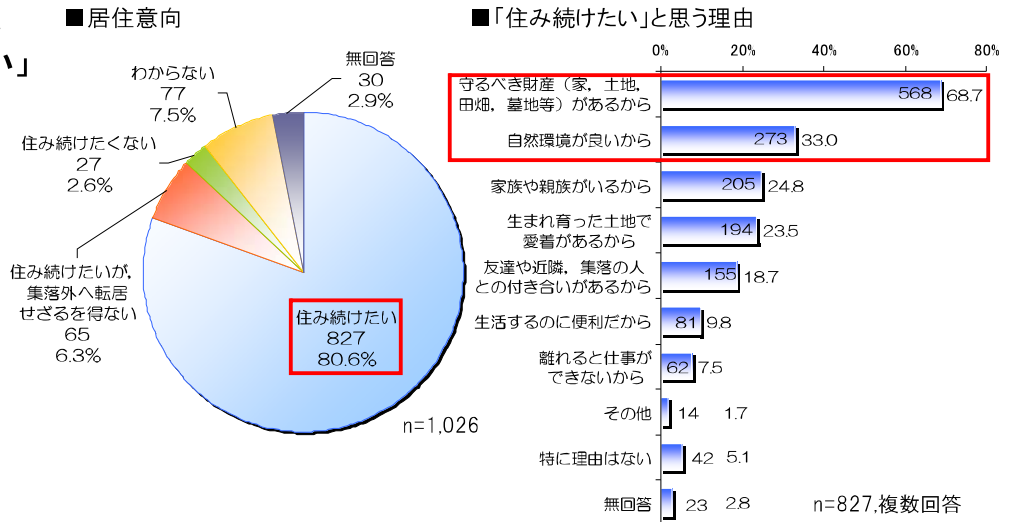
世帯主アンケート調査

集落に住んでいる方のうち、
80.6%の方が「住みたい」と
と回答しています。

主な理由として、

- ・**守るべき財産があるから**
(68.7%)
- ・**自然環境が良いから**
(33.0%)

と回答しています。



集落の魅力・課題

集落代表者聞き取り調査

集落の一番の魅力は、

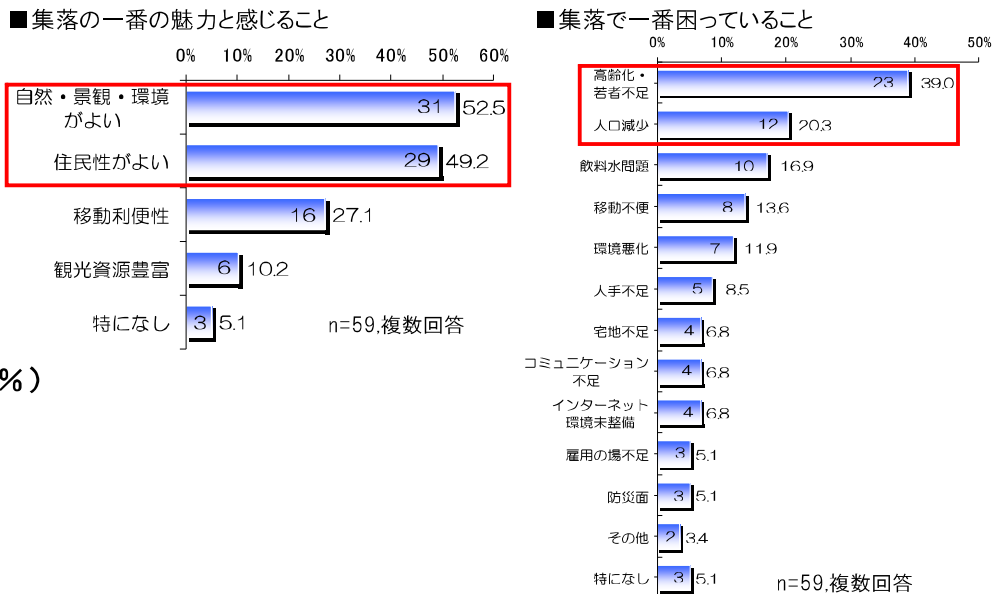
- ・**自然・景観・環境がよい**
(52.5%)
- ・**住民性がよい**
(49.2%)

と回答しています。

一方、集落での課題は、

- ・**高齢化・若者不足** (39.0%)
- ・**人口減少** (20.3%)

と回答しています。



高知市を一つに結ぶ清流鏡川の上流域に位置する本市の中山間地域は、豊かな自然環境や独特の文化の残る多面的・公益的機能を有する重要な地域です。

今回の調査結果から、集落の将来に対する不安、飲料水の確保や買い物の不便さ、鳥獣被害など中山間地域特有の課題と共に、土地に対する愛着の高さや、近隣の集落との連携についての前向きな意向、共同作業の実施状況に見られる地域のコミュニティの強さといった特徴など、住民の皆様が地域に対する想いと中山間地域を取り巻く様々な状況について伺うことができました。

住民の皆さんの想いを真摯に受け止めると共に、これらの課題や特徴については、優先順位や対応方法などについて整理をした上で、住民の皆さんのご意見とご協力もいただきながら対応を進めていく必要があると考えています。

この調査に関するお問い合わせ先 高知市 総務部 総合政策課 電話 088-823-9407
発行 平成 25 年 10 月